

モリメイトの里山づくり

発行 2018 年 10 月 31 日

通算 190 号

三重県上野森林公園モリメイト

モリメイト通信

本気で遊ぼう！モリメイト

10 月 14 日（日曜日）

「第 14 回 森の音楽会」開催！

【参加者：池本、梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、中、鈴木明

計 7 名】



桜や楓が色づき始め、素晴らしい秋の景色の中、天気にも恵まれ、「第 14 回森の音楽会」を開催した。

今回は、「日本民謡和泉会・和と伝」「池澤 DUO」「混声合唱団コーロ Gui」の 3 グループに出演していただいた。

150 名あまりと、来場者は例年に比べると少なかったが、「素晴らしい音楽会でした」「来てよかった！」「素敵なひと時を過ごさせてもらいました」と嬉しい声をたくさん聞くことができた。

森林公園の職員の皆さんが来場者に出してくれたコーヒーも好評であった。



日本民謡和泉会「和と伝」



「日本民謡和泉会」のみなさんは、日本の伝統文化である民謡を継承し、もっとたくさんの人に聞いてほしい、親しんでほしいという思いで、伊賀地域を中心に活動しておられる

森の音楽会では、東北地方の民謡を、唄・津軽三味線・太鼓で聞かせていただいた。10人の迫力のある津軽三味線の音色や澄み切った歌声が公園内に響き渡っていた。



池澤 DUO



ソプラノ歌手の池澤仁美さんとフルート奏者の池澤由賀子さんは厚い信頼で結ばれた DUO グループで2007年に結成。これまでに6回のコンサートを開催してこられた。

自然の中での「秋メドレー」では、しみじみと秋を感じ、森林公園の秋を目で追っている人がいた。また、多くの人が、仁美さんの澄んだ歌声にうっとり聞き入り、その歌の世界に引き込まれていた。

由賀子さんは、3オクターブ出るといってトリプルオカリナで「コンドルは飛んでいく」を、フルートで「チャールダッシュ」を演奏。力強さを秘めたその音色の美しさにみんな聞き入っていた。



混声合唱団コーロ Gui



「混声合唱団コーロ Gui」のみなさんは、平和、いのちなどをテーマに名張を中心に活動し、来年結成25周年を迎えられる。公演活動も多く、様々なジャンルの歌を歌っておられる。

「高原列車は行く」「思い出のグリーングラス」「風になりたい」など知っている歌も多く、ロザさみながら聞いている人がたくさんいた。元気をもらえる素敵な歌声と歌



詞に「音楽っていいな」と思うひと時だった。

最後にみんなで「ふるさと」を歌い、「第14回森の音楽会」が終わった。

「森の音楽会」を機に、里山の原風景が残るこの森林公園をたびたび訪れてくれる人がもっと増えることがモリメイトの願いである。

「森の音楽会成功」を記念して、最後にパチリ！



